

中広中学校だより

平成24年3月21日(水) NO. 17

校訓・・・清純・平和・希望

学校教育目標・・・「心身ともに健康で、社会に役立つ自主的行動のできる生徒を育成する」

広島市立中広中学校

良き有終の美が、良きスタートを呼ぶ

いよいよ3月23日(金)は修了式・離任式となります。この1年間は、自分自身が成長したと実感できる1年間だったでしょうか。先の卒業式で3年生が後輩の1・2年生に贈った言葉の中に以下のくだりがあったことを覚えていますか？

(前略)・・・、「勉強しなさい」先生や親に何度も言われたこの言葉。あのときは、「まだ先の事じゃけ大丈夫」そう思って先生たちの言うことも聞かずに・・・。そして受験本番の1・2カ月前になってやっと本気になった・・・けれど、もう遅い。気付いた頃には確実に行けると言われていた高校もギリギリになっているという現実。そう、受験が近づいてから勉強するのは当たり前。皆が努力し始めてから頑張るのは、さらに数倍の努力がいるのです。「もう少し早く勉強していれば」「先生の言うことをちゃんと聞いておけば、すごく後悔しています。今、在校生の皆に伝えたいことがある。「1・2年生の皆、後悔せんように勉強しろよ!」「やるときはやる」「遊ぶときは遊べ!」本番が近付くにつれて教室はピリピリした雰囲気になる。そして今まで味わったことのないような不安に襲われる。焦るときもあると思う。でも大丈夫、周りにはたくさんの仲間がいるのだから。皆と一緒に頑張れば怖いものはない。受験は団体戦。仲間と共に挑戦していきましょう。君たちが今から努力することは決して無駄にはならない。だから今日から勉強は始めた方がいいよ。頑張れ後輩!・・・(後略)

卒業していった3年生の貴重な経験からにじみ出た贈る言葉です。1カ月後、3カ月後、半年後、1年後の自分を予想して、今何をすべきなのかを考えてみるのが大切です。

まさに**良き有終の美が、良きスタートを呼ぶ**のです。

学校協力者会議(最終回)がありました

先日3月16日に本年度の最終回となる学校協力者会議がありました。最後の意見交流から、貴重なご意見を賜りました。(一部抜粋)

- ① 3年生の卒業までの貴重な写真記録が細かく編集されていて感心しました。
- ② 小学校時代と比べて、生徒の皆さんが体格的にも、見た様子も格段に成長している印象を持ちました。
- ③ 学校評価が立派にできている。3年生が卒業を前に、学校美化に時間を忘れて取り組むなど、大変良いことである。学校の評価は、卒業式で分かると言われる。生徒中心の温かさの感じられる卒業式であった。あえて苦言を呈すれば、呼名のBGMは工夫された方がいい。答辞の言葉が少し聞き取りにくいところがあった。
- ④ 呼名時の返事がもう少し大きな声でもいい。学校の先生方は、学力向上のために一生懸命にやっていたという印象を持っているし、その努力を理解もしている。部活動も熱心で、来年度も飛躍を期待したい。

ご提言いただいた内容を、次年度に生かすべく、新しい年度を迎えたいと思います。



(卒業式の見送り ↑)